

カビフローラの簡易検査

ーカビの菌叢(きんそう)をお調べしますー

菌数測定だけで満足ですか？～カビフローラの簡易検査の勧め～

製品や原料、製造環境における微生物学的衛生試験は各企業等で日常的に行われております。微生物を定量的にチェックすることは重要ですが、検出されたカビがどのような種類であるか明確になれば、さらに有効なデータとなることは言うまでもありません。

ご依頼いただきましたカビ数測定の試験にカビフローラの簡易検査を追加することができます。また、カビの同定試験において複数の菌種が検出されている場合にはカビフローラに変更することが可能です。

■試験概要

集落・形態観察による属の同定

同定の根拠となる特徴的な形態が観察されない場合は同定不能となります。

以下の点がカビの同定(属)と異なります。

- ・試験報告書にカビの形態写真が付きません。
- ・種の同定へ進むことはできません。

■試験料金

¥60,000-(税別)/1検体

■試験期間(目安)

約1～2週間で結果速報のご連絡を致します。

検体数、菌株の分離状況や生育状況により試験期間は変動する可能性がありますのでご了承下さい。

■結果報告

報告書形式でご報告します。カビの同定(属)と同じ解説を記載します。

正式な報告書発行前に、お客様に原稿をお送りして内容をご確認頂きます。

カビが何種類でも1検体一律料金設定となっております。属レベルで菌叢(フローラ)を確認したい場合や、多種類のカビが生育した場合に、カビの同定試験よりもコストを抑えることができます。

試験をご依頼頂くにあたっての事前のご相談やご不明な点がございましたら、どうぞお気軽にお問い合わせ下さい。

<お問い合わせ先>

一般財団法人日本食品分析センター

多摩研究所 微生物部 微生物研究課

TEL : 042-372-6785 FAX : 042-372-6786